

高校生と先生のための北海道における

# 金融教育シンポジウム

～金融知識を身に付け、輝く未来を切り開こう～

日時 2022年 **3月25日(金)** 13:25～16:50

会場+オンライン開催

対象 ◎高校生 ◎高校の先生

参加費 **無料** 参加形式 **会場参加またはオンライン参加**

会場・参加方法等、詳しくは裏面の募集要項をご覧ください。



## 第1部 基調講演 高校生向け

●お金について考えてみよう!  
タイゾーの金融経済超入門

講師 元衆議院議員 **杉村 太蔵氏**

1979年8月13日、北海道旭川市出身。  
2004年3月筑波大学中退。派遣会社から外資系証券会社を経て、2005年9月総選挙で当時最年少当選を果たす。厚生労働委員会、決算行政監視委員会に所属。労働問題を専門に、特にニート・フリーター問題など若年者雇用の環境改善に尽力。政治・経済・金融をわかりやすく解説する。慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科後期博士課程 所定単位取得退学。趣味のテニスは、国体で優勝したほどの腕前。私生活では三児の父。



基調講演は Zoomによる ライブ配信

※講師の来場はありません。

## 第2部 資産形成体験ゲーム 高校生向け

- 架空の企業への模擬投資を行うシミュレーションゲーム。
- 経済の仕組み、社会の動きなどについて体験的に学習。



※イラストはイメージです。

## 第3部 パネルディスカッション 先生向け

●テーマ「金融経済教育・消費者教育の現状と課題」

パネリスト

北星学園大学 文学部 教授 **なるみ 昌江氏**  
北海道教育大学卒業後、市内小中高校・特別支援学校に勤務し、市立札幌清田高等学校校長で退職。  
現在、北星学園大学で教職部門長として教職を目指す学生を指導。また、2019年より北海道金融広報アドバイザーとして活躍。



パネリスト

北海道立消費生活センター 教育啓発部長 **さいとう 清美氏**  
消費生活専門相談員、消費生活アドバイザー。相談支援部長を経て現職。学校生徒や教員対象のセミナー、高齢者等を見守る立場の方が対象の研修会等の講師を務め、道内の消費者教育啓発に尽力。



パネリスト

北海道高等学校 遠隔授業配信センター 教諭 **さとう 豊記氏**  
北海道高等学校遠隔授業配信センター公民科教諭。以前勤務していた高校で消費者教育、金融教育の研究指定を担当したことから、公民科と家庭科の連携、外部講師との連携の重要性を確信し、さまざまな授業実践を行っている。



コーディネーター

札幌学院大学 経済経営学部 教授 **はしなが 真紀子氏**  
2016年東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科博士課程修了。博士(教育学)。金融機関、消費者教育支援センター、長岡大学を経て現職。日本証券業協会公益委員ほか。専門は消費者行動、消費者教育、金融教育。



主催 財務省北海道財務局／北海道金融広報委員会／北海道／札幌証券取引所／日本証券業協会北海道地区協会  
後援 北海道教育委員会／札幌市教育委員会／北海道高等学校長協会



**第1部** 基調講演(高校生向け) / 13:30~14:30

お金について考えてみよう! タイゾーの金融経済超入門  
~生きる力、自立する力を高めるために~

講師 元衆議院議員 すぎむら 杉村 たいぞう 太蔵氏

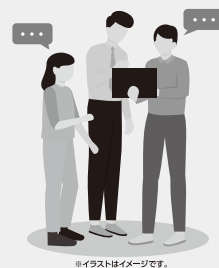
**第2部** 資産形成体験ゲーム(高校生向け) / 14:45~15:45

各会場とオンライン参加者の中から体験していただくゲームです。

【ゲーム参加人数】

札幌会場▶24名 函館会場▶4名 帯広会場▶4名 オンライン▶3名

- 架空の企業の株価などに基づいて模擬投資を行うシミュレーション・ゲーム。
- 高校生は発生するイベントを見て、グループワークを行い、投資行動を決定します。
- 経済や株式市場を教材とすることで、経済の仕組み、社会の動きなどについて体験的に学習してもらうことを目的としています。
- グループワークに参加しない先生・教育関係者の方は議論の状況を見学できます。



※イラストはイメージです。

**第3部** パネルディスカッション(先生向け) / 16:00~16:45

テーマ「金融経済教育・消費者教育の現状と課題」



Global Money Weekは、2012年から始まった子供・若者の金融教育・金融包摂の推進のための国際的啓発活動です。OECD金融教育に関する国際ネットワーク(INFE)の主催により、2022年3月21日~27日までの一週間、世界各国の様々な団体が子供・若者向けの金融教育を推進するイベントを行います。

募集要項

**定員**

事前申込(先着順・定員になり次第締切)

札幌会場▶50名 函館会場▶8名 帯広会場▶8名 オンライン▶250名

**会場**

【札幌会場】札幌証券取引所 会議室(2階) 札幌市中央区南1条西5丁目14番地の1

【函館会場】財務省函館財務事務所 会議室(2階) 函館市美原3丁目4番4号 函館第2地方合同庁舎

【帯広会場】財務省帯広財務事務所 会議室(5階) 帯広市西5条南8丁目 帯広第2地方合同庁舎

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じてオンライン開催のみとなる可能性があります。その場合は北海道財務局ホームページ及び登録いただいた方へメール等にてお知らせします。

**参加方法**

参加を希望される方は、下記URL又は右記二次元コードからアクセスし、「申込フォーム」に必要事項をご入力の上、お申込ください。

登録いただいた方に、会場参加案内又はオンライン参加用のURLをお送りします。

【北海道財務局URL】 [http://hokkaido.mof.go.jp/koho/pagehk\\_cnt\\_20211207001.html](http://hokkaido.mof.go.jp/koho/pagehk_cnt_20211207001.html)

【申込期限】2022年2月25日(金)まで

※申込者様からいただいた個人情報は、シンポジウム終了後は全て削除いたします。よって他の目的(新型コロナウイルス感染症に関する公的機関からの要請を除く)で使用すること、あるいは第三者に対して情報を提供することや開示することはありません。



**注意事項**

●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場いただく方は次の事項にご協力とご理解をお願いします。

※発熱・咳・倦怠感等、体調がすぐれない場合はご来場をお控えください。 ※ご来場時の検温にご協力ください。発熱があった場合はご参加をお断りさせていただきます。

※ご来場の際には、マスクを着用していただき、手洗い・手指の消毒をお願いします。

●講演の録音・録画はご遠慮願います。

**問合せ先**

財務省北海道財務局理財部金融監督第一課 TEL: 011-709-2311 (内線4352)